

会 議 録

会議の名称	令和4年度第2回上尾市地域創生総合戦略審議会		
開催日時	令和4年11月29日(火) 14:10~14:52		
開催場所	Web会議 (Microsoft Teams を利用)		
議長(委員長・会長)氏名	上尾市地域創生総合戦略審議会 会長 佐藤 徹		
出席者(委員)氏名	佐藤 徹、本田 直子、新道 龍一、樋口 敦、池田 達生、中込 英久、 内田 富美代、吉田 裕、山浦 瑞穂、宮内 礼子、金子 一夫		
欠席者(委員)氏名	戸野部 直乃、國嶋 亮子、山田 孝樹、竹中 健司		
事務局(庶務担当)	行政経営部長 長島 徹、行政経営部次長 池田 将寛 行政経営課長 本郷 美代子、行政経営課主幹 佐藤 浩、 行政経営課主査 沢辺 司、行政経営課主任 三浦 直人		
会 議 事 項	1 議 題	2 会議結果	
	1 開会 2 会議の公開について 3 議 題 (1) 定住促進アンケートについて (2) その他 4 閉会	報告・説明と質疑応答	
議事の経過	別紙のとおり	傍聴者	1人
会議資料	別紙のとおり		
<p>議事の内容・概要に相違なきことを証するため、ここに署名する。</p> <p>令和 5 年 1 月 5 日</p> <p style="text-align: right;">会長の署名 <u>佐藤 徹</u></p> <p style="text-align: right;">議事録署名人 <u>吉田 裕</u></p>			

議 事 の 経 過

<p>司会 (行政経営部長)</p>	<p>1 開会</p> <p>ただいまから「令和4年度第2回上尾市地域創生総合戦略審議会」を開会いたします。</p> <p>本日の司会を務めます、行政経営部長の長島です。よろしくお願いいたします。</p> <p>本日の審議会につきましては、11名の委員に出席いただいております。条例第6条第2項に規定されました、定足数である委員の過半数の出席がありましたので、会議が有効に成立しているということをご報告いたします。</p> <p>初めにオンライン会議をする上で簡単なルールを2件お話しします。1点目、発言する方以外の方につきましては、雑音が入らないようにするためにマイクの機能をオフにさせていただきたいと考えております。2点目、ご発言またはご意見をいただく際は、挙手またはリアクションボタンの挙手押し、自分のマイクをオンにさせていただき、氏名を名乗り、会長から指名されてから発言するようにお願いいたします。以上2点でございます。ご協力の程よろしくお願いいたします。</p>
<p>司会</p> <p>事務局 (行政経営課長)</p>	<p>2 会議の公開について</p> <p>次第の2「会議の公開」について、事務局から説明いたします。</p> <p>行政経営課長の本郷です。よろしくお願いいたします。本日の審議会につきましては、審議会等の会議の公開に関する指針に従いまして、同指針策定後の初めての審議会において原則公開ということで採決されております。</p> <p>本日傍聴希望者が1名いらっしゃいます。これから傍聴者に入場していただきます。</p> <p>【傍聴者入場】</p> <p>傍聴者は、お配りした傍聴要領を遵守していただき、会議のスムーズな進行にご協力をお願いします。</p>
<p>司会</p>	<p>それでは条例第5条第2項の規定によりまして、この後の進行につきましては佐藤会長にお願いしたいと思います。会長よろしくお願いいたします。</p>
<p>会長 (佐藤委員)</p>	<p>議事の進行を務めさせていただきます。議題に入る前に議事録の署名人を決めておきたいと思っております。議事録署名人につきましては、出席委員の中から1名、会長の私から指名をさせていただきたいと思っておりますがよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なしの頷き)</p>
<p>会長</p>	<p>それでは本日の会議の議事録署名人を、吉田委員、お願いしてもよろしいでしょうか。</p>
<p>吉田委員</p>	<p>(了承の頷き)</p>

会長	<p>ありがとうございます。それではよろしく願いいたします。</p>
会長	<p>3 議題 それでは、お手元の会議次第に沿って進めてまいります。3「議題」(1)「定住促進アンケートについて」事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局 (行政経営課担当)	<p>はじめに会議資料につきまして、確認させていただきます。</p> <p>まず会議次第です。次に資料1「上尾市に転入された方へのアンケート」です。続いて資料2「上尾市から転出された方へのアンケート」です。最後に資料3「転入者向けアンケート調査【補足資料】」です。不足等ございましたら後ほど郵送にて対応いたします。</p> <p>資料の説明に入っております。転入者向けと転出者向けの2つアンケートの内容について、本日は委員の皆様にお諮りするものでございます。</p> <p>はじめに、アンケートの概要についてご説明します。今回のアンケートは、総合戦略に基づいて、定住促進施策の効果検証や今後の方向性等を決める検討材料として実施するものでございます。</p> <p>総合戦略計画期間、5年間の2年目と4年目に実施しており、直近では令和2年度にアンケートを実施いたしました。</p> <p>アンケートの対象者は、令和4年の3月から8月までの6か月間において、上尾市に転入、もしくは、上尾市から転出した方です。転入者・転出者それぞれ、世帯主を500名ずつ抽出する予定でして、この人数は前回調査と同じでございます。アンケートの発送時期は12月を予定しております。</p> <p>なお、前回の令和2年度調査と今回のアンケートの主な違いは2点ございます。1点目はアンケート対象者の年齢でございます。前回は20歳～49歳の子育て世代に絞っておりましたが、今回は、対象年齢を10代以上の全ての年齢に拡大しています。2点目、前回のアンケートと比べまして、設問の数をおおよそ半分に絞っております。回答する方の負担を減らすことで、より多くの回答を得られるようにという意図で変更したものでございます。</p> <p>この2点とも、前回、令和2年度のアンケート結果報告の場において、審議会委員の皆様から出された意見を反映したものでございます。</p> <p>それでは、資料の説明に入っております。</p> <p>まずは、「資料1 上尾市に転入された方へのアンケート (案)」をご覧ください。こちらは、転入者向けに作成したものでございます。上から順にご説明します。</p> <p>1つ目の問いで、回答者の年齢について確認します。</p> <p>次の問2で、単身での転入か家族まとめた転入か、世帯の状況を確認しまして、ここで「家族での転入」を選択した方には、続く問3で子どもの有無や、子どもがいる場合の年齢層を確認して、さらに問4で共働きか否かについて確認します。</p> <p>次に問5です。以前住んでいた地域を尋ねまして、続く問6で、現在、上尾市内のどの地域に住んでいるかを尋ねます。</p> <p>次に問7です。住居形態について尋ねるものでございます。戸建てか集合住宅か、持ち家が賃貸かといった住居の形態について確認します。「その他」を選んだ方には続く問8で記入欄を設けています。</p>

次に問 9 です。転入することになったきっかけについて、選択肢から回答していただきます。「その他」を選択した方には続く問 10 で記入欄を設けています。

次に問 11 です。上尾市を選んだ理由について、選択肢から回答していただきます。複数回答可としております。ここで「その他」を選択した方には、次の設問で別途記入欄を設けております。

次に問 13 です。問 2 で「家族で転入」してきたと回答した方に、上尾市の子育て・教育環境で魅力を感じたことを、選択肢から回答していただきます。ここで「その他」を選択した方には、続く問 14 で記入欄を設けています。

次に問 15 です。上尾市に転入する際に、上尾市以外の候補地があったかどうかを尋ねる設問です。他の候補地があったと回答した方には、それがどこだったかを、続く問 16 で具体的に答えていただきます。これは、上尾市を選んでいただいた方が、どのような他の自治体と比較をしたのかを知るためでございます。

問 17 では、情報収集に用いたインターネットのツールについて確認します。各種ウェブサイトやツイッター、インスタグラムなど、インターネットを利用した情報収集の選択肢を設けています。複数回答可としており、「その他」を選択した方には、続く問 18 で具体的な内容を記入していただきます。

最後の問 19 で、上尾市に対する意見を書く自由記入欄を設けていますので、ここで広くその他の意見を集められればと考えております。

続いて「資料 2 上尾市から転出された方へのアンケート (案)」に移ります。こちらを上から順にご説明します。こちらは今年の 3 月から 8 月に他の自治体に移った方に行うアンケートです。

問 1 から問 8 までは、先にご説明した転入者向けアンケートと同じく、年齢、単身か否かや、転居の前・後の居住地域、住居の形態などについて確認するものです。続く問 9 から説明いたします。

問 9 では、転出することになったきっかけについて、選択肢から回答していただきます。「その他」を選択した方には続く問 10 に記入欄を設けています。

次に問 11 です。転出先の市区町村を選んだ理由について、選択肢から回答していただきます。ここで、15 番目「転出先の自治体の取組に魅力を感じた」を選択した方には、続く問 12 で具体的な内容を記入していただきます。

問 14 では、また上尾市に住みたいかどうかについて選択式で尋ねます。転出したものの、上尾市の印象はどうであったかというところについて確認するものです。

最後の問 16 で、上尾市に対する意見を広く記入していただきたく、自由記入欄を設けています。

最後に「資料 3 アンケート補足資料 (案)」をご覧ください。こちらは、転入者アンケートの内容を補足するものです。「資料 1 転入者向けアンケート (案)」の上尾市の子育て・教育環境に関連した資料です。

この転入者向けアンケートの問 13 は、上尾市の子育て・教育環境で魅力を感じるものを転入者に問うもので、選択肢に関する補足説明をまとめたのが、この資料 3 でございます。

アンケートの対象者は、今年の 3 月から 8 月に転入してきた方として、アンケートを送るのは 12 月ですので、回答する方はある程度の期間が経過して上尾市に住み慣れてきた頃と思いますが、改めて市の施策を紹介する意味も

	<p>込めまして補足資料としてアンケートにこちらを同封したいと考えております。</p> <p>以上となりますが、本日はこのアンケートの案について委員の皆様からご意見をいただき、必要に応じて内容の修正をしたいと考えております。</p> <p>なお、今後の予定ですが、本日の審議会を経まして、内容を決定したアンケート用紙を、12月中を目途に対象者に送付する予定です。</p> <p>1か月ほどの回答期間を設け、事務局にて集計の後、令和5年度にアンケートとりまとめの結果をご報告する予定でございます。</p> <p>事務局からの説明は以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございました。ただいまの事務局の説明に対しまして、ご意見、ご質問を頂戴したいと思います。ご意見ある方は、リアクションボタンで手を挙げていただくか、挙手いただければと思います。</p>
池田委員	<p>A4のこのサイズで送るのでしょうか。これだと字がかなり小さいと思うのですが。そのあたりどのようにお考えでしょうか。</p>
会長	<p>この点どうでしょうか。事務局からリプライください。</p>
事務局	<p>ご質問の文字の大きさについてお答えします。確かに、字が大きい方が見やすいということはあると思うのですが、今回、内容をスリム化してなんとかこの大きさにまとめたところです。委員の皆様いかがでしょうか、これで文字が小さいとお感じになる方が多いようでしたら修正の検討をしたいと思うのですが。</p>
会長	<p>大きい小さいかと言えば、大きくはないですね。ただ、事務局から説明があったように、レイアウトも考えてコンパクトにまとめようと思うと、こういった形も致し方ないのかなと思います。工夫して、もう少し大きくしてみるとか、やりようによっては出来るのではないかという気がします。検討していただけますか。</p>
事務局	<p>検討します。</p>
会長	<p>内田委員から手が挙がっております。ご発言をお願いします。</p>
内田委員	<p>産前産後の子育てですとか、とてもよくアンケートができていると思うのですが、このアンケートが60歳以上も対象ですので、高齢者向けの支援はあるのでしょうか。そういう調査はないのですか。</p>
会長	<p>この点について事務局いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>ご指摘はごもっともかと思うのですが、最初にご説明しましたとおり、総合戦略の計画期間の2年目と4年目に行っているものでして、このアンケートの主なターゲットというのが、子育て世代ですとか、そういったところを最初、厚く見ていたものです。その主旨は今も変わらないのですが、前回令和2年度のアンケート結果について皆様からご意見をいただいて、アンケー</p>

	<p>トの対象を広げたというところがございます。色々な年齢層のご意見をいただきたいところなのですが、設問を増やしすぎると答えていただけないという現実がございます。このアンケートの成り立ちですとか、一番すくいたい意見を考えると、どうしてもこのような形になってしまうというところなので、ご理解いただければと思います。</p>
内田委員	<p>ありがとうございました。</p>
樋口委員	<p>令和2年度にも同様のアンケートをしているとのことで、前回から設問数を絞ったということなのですが、どういった質問がなくなったのか教えていただけたらと思います。</p>
会長	<p>今の点いかがでしょうか。事務局にお伺いします。</p>
事務局	<p>今回は、住まいの環境や子育て支援、子どもの教育について、ひとつずつ「満足」「まあ満足」「普通」「やや不満」「不満」という5段階で、10項目以上問いを設けておりました。それらについて5段階で選んでもらうところが、回答者にとっては負担であったと思います。そこをスリム化したところが一番の違いでございます。こちらについては、転入と転出両方ともお尋ねしていた質問でして、転出者には上尾市の住環境等がどうだったかを尋ね、転入者には上尾市の住環境や子育て環境についてどう感じているかを尋ねていました。今考えると、この部分のウエイトが大きすぎたと判断したものでございます。</p>
樋口委員	<p>ありがとうございます。</p>
池田委員	<p>スリム化したいということはよくわかるのだけれども、丸をつける場合はこれでいいとして、具体的に記入してくださいということになると、記入欄が結構狭いですね。そういった点には少し工夫をしていただければと思います。これは要望ですが。</p>
会長	<p>事務局からなにかリプライありますか。</p>
事務局	<p>いただいたご意見について、可能な範囲でということになってしまいうのですが検討いたします。あと、もう一つ情報としてお伝えするのですが、紙での回答だけではなく、ネット回答もできます。対応できる方とそうでない方がいらっしゃるかとは思いますが、ネット回答の場合は枠の大きさにとらわれずに入力いただけますので参考情報として申し添えます。</p>
樋口委員	<p>アンケートの内容とは違うのかもしれませんが、どれくらいの回答率を期待しているものなのかということと、前はどれくらいの回答率があったのかをお聞かせいただければと思います。</p>
事務局	<p>前回、令和2年度の転入者向けアンケートの回答率が33パーセントです。転出者向けアンケートの回答率は22.2%でした。そして、今回どの程度を期待するかという点につきましては、アンケートが意味のあるものになるよう</p>

樋口委員	<p>に、前回と同程度の回答はいただきたいと思っております。</p> <p>ありがとうございます。</p>
会長	<p>民間企業がアンケートを行うケースだと、アンケート回答者に対して簡易な品物を差し上げることがありますが、例えばアッピーの記念品だとか、そういったことは考えていませんか。</p>
事務局	<p>考えておりませんでした。回答率に寄与するものだと思いますので、今回のアンケートに盛り込めるかは別として、検討したいと思います。</p>
会長	<p>回答者全員というのは難しいかもしれませんが、回答した方の中から抽選であるとか、そういうやり方はあり得るかもしれません。工夫があってもいいかもしれません。</p>
会長	<p>では、私から質問させていただいてもよろしいでしょうか。アンケートというのはそれなりの手間暇をかけて、回答していただく方の時間を割いていただく貴重な情報ですので、この情報を単なる現状把握にとどめるのではなくて、結果からどのような示唆を得るかというところが大事かと思えます。</p> <p>上尾市でも地域創生総合戦略を策定して、様々な定住促進のための事業を行っているわけです。ですので、このアンケートの結果からどのような情報を得たいのか、既存事業の見直しにどのように反映させるのか、新規事業の立案にどう繋げていくのかという視点も大事ななと思えます。そのあたりどのようにお考えになっているのかという点。例えば、具体的にどこどここの設問をクロス分析、クロス集計するかとか、あるいは、どういう仮説を立てているのかとか、そのあたりもお聞きしたいです。それが大きなポイントとして一つあります。</p> <p>それから、細かく見ていくと、例えば資料1の問2ですと、もう少し丁寧な表記があってもいいかと思えます。1と2とあって、2の単身を選んだ方は、問3と問4は答えず問5に飛ぶわけですね。通常このようなアンケート調査で分岐する場合は、どこに飛ぶのかを書いておくのが親切かなと。例えば単身に丸を付けた方には問5へと表記するなど。すぐ下の問3、これは問2で家族と答えた方のみとあるのですけれども、選択肢が分かりにくい表現になっているのではないかと思います。例えば、1番の「該当なし(大人のみ)」は、何に対して該当がないのかピンとこないです。冒頭にきていますが、通常こういったものは最後に来て、上記に該当なしとなるのではと思います。大人のみというのは成人の息子さんがいるというケースなのではないでしょうか。大学生等というのが6番目にありますが、大学生というのは飛び級でない限り、大人なのではないかなと思うので、このあたりどういうことかなですとか。8番目の「選択肢2~7以外」というのは、だいたい想像はつくものの、回答者の負担を考えると、選択肢の8と1がどう違うかですとか、やや分かりづらいのではないかなという気がしています。7番の「社会人・アルバイト等」というのはどういうことなのではないでしょうか、未成年のということでしょうか。</p> <p>問11は、転入先に上尾市を選んだ理由はなんですかということをマルチアンサーで聞いていますが、前回令和2年度の調査で、5段階評価で聞いていたのはこの部分でしょうか。先程、回答者の負担という観点がありました。こ</p>

	<p>れは、アンケート調査や社会調査では外せないポイントではあるのですが、聞いておきたい情報というものはあるわけです。この調査をして終わりでは意味がなくて、調査して分析して、どのように既存の事業を見直していくか、新規事業を立案していくかというところに繋げていかないと意味がなくもったいないのです。聞くべきところは聞いておかないといけないという観点から見直すと、私個人的には、「利便性」「市の政策」「環境・地理ほか」という上尾市に対する評価の部分というのは、やはり〇×ではなく、上尾市に転入された方々がどういう評価をしているのか5段階で聞いた方が、よりクリアになるのではないかと思います。同じ設問を転出者にも聞くわけなので、居住年数にもよると思いますが、これまで上尾市に住んでこられた方々が、「利便性」「市の政策」「環境・地理」に対してどのように評価していたのかということも聞いておくと対比ができると思います。環境や地理に関することだと、上尾市の行政努力の及ばない部分も出てきますが、「市の政策」ということだと、政策的な努力で、ある程度問題解決の筋道を見出すことができるかもしれません。</p> <p>長くなってしまったのでこれくらいにしますけれども、こういった観点というのがあってもいいのではないかと個人的には思いました。</p> <p>転出した方には、上尾市での居住年数を聞いてもよいのではないかと思います。本当に短期間しかいらっしやらなかったのか、長く住まれていたのか、全然違うと思います。</p> <p>回答率を上げるということを考えた場合、転出者の回答率が転入者よりも低いということは予測できることですが、ちょっと上げたいなと思っています。</p> <p>なにか、事務局からリプライいただけるようでしたらお願いします。</p>
事務局	<p>まず、どう活かすかという部分につきまして、これは総合戦略というものに基づいてやっていることなので、なるべく定住してもらおうですとか、人口の減少を緩やかなものにするですとか、アバウトな言い方になってしましますが、そういったところに繋げるということがあります。</p> <p>他にも、このアンケートを作るにあたりまして、行政経営課だけではなく他の所属からの意見も反映しています。例えば、資料1 転入者向けアンケートの問13では、分野の方向性がはっきりしてしまっていて、子育てや教育の設問が並んでいます。今暮らしている方が、何をいいと思っているか、どんなことを感じているかを、選択式ではありますが引き出せればと思っています。そして、もう少し細かいところになってしましますが、同じく資料1の問17です。市の各部署が市民に対して色々なアナウンスをするのですが、インターネットを使う方が多い中で、実際に効力があるのは何か、市民にリーチできているのはどれなのかを知りたいという広報の部門の意向を受けてこの問いを設けています。この結果を、広報の実務にも反映することになるのであろうと思っています。</p> <p>その他、各設問で分かりにくいのではとご指摘いただいた部分については、もう一度表現について検討した上で、送付の段階まで繋げたいと思っています。</p>
会長	<p>ご検討いただければと思います。他にご意見ございませんでしょうか。それでは議題の(2)その他に移ってまいります。これに関して事務局か</p>

事務局	<p>ら何かございますでしょうか。</p> <p>特にございません。</p>
会長	<p>次回の日程などはアナウンスしなくてよいですか。</p>
事務局	<p>まだ次回の日程は詰めきれていないので、後日改めてご連絡したいと思います。</p>
会長	<p>本日の議事はこれで全て終了いたしました。進行を事務局にお返しします。</p>
司会 (行政経営部長)	<p>4 閉会</p> <p>佐藤会長進行ありがとうございました。それでは最後に本田副会長から閉会のご挨拶をお願いしたいと思います。</p>
本田副会長	<p>皆様お疲れ様でした。今日は転入、転出のアンケートについてご意見をいただきました。定住促進はとても大事な案件だと思っています。QRコードから情報がスムーズに得られる点などよかったなと思っています。本日は委員の皆様のご協力で会議をスムーズに行うことができました。ご協力ありがとうございました。</p>
司会	<p>以上を持ちまして、令和4年度第2回上尾市地域創生総合戦略審議会を終了させていただきます。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>